

山形新聞・山形放送杯
第78回山形県春季ソフトテニス選手権大会要項

兼 (特別)国民体育大会山形県予選会
兼 ハイスクール・ジャパンカップ山形県予選会
兼 第63回東北選手権大会山形県予選会
兼 東北6県対抗シニア大会山形県予選会

主催 山形県ソフトテニス連盟
鶴岡ソフトテニス連盟(一般の部)
共催 山形県高等学校体育連盟
山形新聞・山形放送
後援 山形県教育委員会
協賛 ナガセケンコー株式会社
株式会社ルーセント
株式会社ゴーセン
主管 鶴岡ソフトテニス連盟
酒田ソフトテニス連盟
新庄地区ソフトテニス連盟

1. 少年の部(ダブルス)

- (1) 期 日 令和5年4月22日(土) 午前9時00分 開会式
令和5年4月23日(日) 午前8時30分 競技開始
- (2) 会 場 (22日) 酒田市光ヶ丘テニスコート(男子)
(22日) 酒田市国体記念テニスコート(女子)
(23日) 酒田市光ヶ丘テニスコート(男女)
- (3) 種 別 少年男子、少年女子ダブルス
- (4) ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
- (5) 試合方法 トーナメント方式
- (6) 参加資格 日本ソフトテニス連盟と山形県ソフトテニス連盟に会員登録して
いる高校生とする。令和5年3月都道府県全日本中学生大会山形県代表
を含む中学3年生ペアとする。選手はジュニア審判か2級審判の有資格
者とする。
- (7) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー
- (8) 参加ペア数 制限なし
- (9) 参加料 1ペア 1,200円(大会当日払い)
- (10) 申込期限 令和5年4月10日(月) 17時必着
- (11) 申込先 高体連HPから申込書をダウンロードし、高体連は各地区専門部委員長、
中学生は県中体連で一括して県高体連専門部委員長へメールにて申し込
むこと。
問い合わせ先 山形県立鶴岡工業高等学校 船田 征位 宛
(yksofttennis2016@gmail.com)
- (12) 勝者の権利
a. 各優勝ペアにはハイスクールジャパンカップへの出場権を与える。
b. 東北選手権一般男女へ下記該当者に出場権を与える。
(a) 一般男子の出場枠は山形県が10ペア参加できる。
制限ペア数に満たない数を今大会の勝者から4ペア以内で参加を認める。
(b) 一般女子は出場制限が無い為、今大会の勝者から4ペアの参加を認める。
- (13) 前年度優勝者(優勝杯返還者)
少年男子 小見碧斗・本間愛真(羽黒)
少年女子 滝口月姫乃・安達瑠花(山形城北)

2. 少年の部(シングルス)

- (1) 期 日 令和5年4月29日(土・祝) 午前9時 開会式
- (2) 会 場 新庄市テニスコート(新庄市金沢字金沢山1399番地)
- (3) 参加資格 山形県春季選手権大会ダブルスでベスト8の高校生
各地区、強化委員会推薦選手(数は別途定める)
- (4) 参加費 1人1,000円
- (5) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー
- (6) 勝者の権利 優勝者にハイスクールジャパンカップ、シングルスへの出場権
を与える。
- (7) ベンチ入り指導者は認めない。
- (8) 前年度優勝者 男子: 関川 結斗(羽黒) 女子: 大和かのん(山形城北)

3. 一般の部

- (1) 期 日 令和5年4月16日(日) 午前9時 開会式
- (2) 会 場 鶴岡市小真木原テニスコート
- (3) 種 別 ダブルス(年齢は令和5年4月1日現在の満年齢とする。)
・一般男子・女子
・男子・女子 35、45
・シニア男子・女子50、55、60、65、70
- (4) ルール ソフトテニスハンドブックによる
- (5) 試合方法 (1) 予選リーグ・決勝トーナメント方式
(2) 種別で2ペアしか集まらない時は若い種別に組入れる。
- (6) 参加資格 日本ソフトテニス連盟と山形県ソフトテニス連盟に会員登録し、2級審
判以上の有資格者とする。
追加) 各地区連盟・学連に登録してある団体に所属していること
- (7) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー
- (8) 参加ペア数 制限なし
- (9) 参加料 1ペア 2,000円(大会当日払い)
- (10) 申込期限 令和5年4月1日(土) 必着
- (11) 申 込 先 〒997-0815 鶴岡市外内島字明神川原239
鶴岡ソフトテニス連盟競技委員長 鈴木 和清 宛 (Tel.Fax 0235-25-7922)
- (12) 勝者の権利 一般男子の勝者10ペアに東北選手権大会への出場権を与える。
東北6県対抗シニア大会に45・シニア55・60男女と65男子の上位各2
ペアに対し出場権を与える。
- (13) 前年度優勝者(優勝杯返還者) 大会中止
 - 一般男子 丸山崇・村田優(鶴岡球心クラブ・羽黒高教)
 - 一般女子 猪子佳那・伊藤花菜(山形大学)
 - 45・シニア男子50 榎本茂正・樋渡隆(V-max)
 - 45女子 奥津利子・松田紀子(山形レディース)
 - シニア女子55・60 菅原薫・五十嵐峰子(酒田レディース)
 - シニア男子60 鈴木昭雄・細谷千春(尾花沢クラブ・新庄北庭会)
 - シニア男子65 高階健一・柏倉達男(新庄STC・T-1クラブ)
 - シニア女子65・70 鈴木佳保子・伊藤秀子(酒田レディース)
 - シニア男子70 梅木孝・鈴木勉(鶴岡STクラブ)

4. その他

- (1) 少年の部のみベンチコーチを認める。(2級審判有資格者が望ましい)
- (2) 選手は日本連盟公認のゼッケンを背中につけて試合を行うこと。
- (3) 審判をするときは、ワッペンを左胸に着用して行うこと。